

2024年度生涯研修 令和6年9月22日(日)

去る9月22日UKデンタルホールにて熊本市の開業医の添島正和先生をお招きし『補綴装置の再製ZEROプロジェクト』と題して、生涯研修を開催致しました。

さすが臨床に長けた地元でも有名な先生だけあって、何時になく参加者の多い研修会となりました。

数々の症例を紹介され、歯科医師・衛生士・技工士の密な連携の重要性などを説かれ、

これからの実務に役立つ内容であったと共に、身体の好不調に口腔の状態がこれ程までに影響を及ぼすのが何となく知ってはいたものの、改めて驚かされました。

質疑応答も質問者の側まで足を運ばれ丁寧に回答を頂き、ためになったことと思います。

今回の講演をセッティングしていただいた三島監事、現場を支えた片山理事をはじめとする理事の皆さん、厚く御礼を申し上げます。

中村仁志





植埜修氏旭日双光章受賞祝賀会 令和6年10月12日(土)

10月12日(土)ホテル日航にて、先頃旭日双光章を受章された元熊本県歯科技工士会会長植埜修氏の受章祝賀会が開催されました。当時は会員はもちろん関係諸団体や九州地区の技工士会の代表前防衛大臣、日技からは本会連盟両会長等の出席もあり、大変な賑わいでした。植埜元会長は資格取得後同じ歯科医院に50余年勤務され、今だ現役で頑張っておられます。50余年の間に勤務者であるにもかかわらず支部長県技理事県技会長と務められ、技工士会の発展に尽力されました。その功績が認められ、今回の旭日双光章受章となったわけです。宴は二次会三次会と続き、飲みや歌えの大騒ぎ！？（『本会と連盟の会長がマイク握って一緒に歌うとか本当に珍しい、いや初ではないか？』と県技の生き字引が申しておりました…笑）あれよあれよと時間は過ぎて深夜2時前…皆さんお元気で。この様な楽しい機会を生んでくださった植埜さん、健康に留意されこれからも元気にお過ごしください。誠におめでとうございます。





2024年度熊本県歯科技工士会スポーツ大会 令和6年10月27日(土)

12024年10月27日10時より、天草支部の担当で熊本県立天草青年の家体育館にて、スポーツ大会が開催されました。

今回は当初三角町での開催予定でしたが急に選挙が予定されて、青年の家に変更となりました。

いつもより参加人数少なかったのですが中々の盛り上がりで、ミニバレーの後に昼食を挟み、午後からポッチャとなりました。

バレーでは八代支部、午後のポッチャでは天草支部が優勝となりました。年齢層も上がり皆様バテバテ気味で結構疲れました。

ポッチャの方も数年になり、作戦を立てて頭と体を使い、笑顔で楽しいレクリエーション大会になりました。

上村 敬三。



人吉支部新年会 令和7年1月11月(土)

1月11日(土)人吉支部の新年会にお邪魔させていただきました(あさぎり町 “てんろく ”)
日帰りは 無理でしたので泊まりです
人吉駅近くに宿をとりましたが 会場まで 人吉支部長が送迎してくださいました
ちょっとした 事務連絡の後 開宴
あまりの楽しさに 写真撮るのをすっかり忘れ 思い出した時は残骸のみ……
あんまりなので 翌日訪れた うなぎ屋さんの写真とか 載せておきます…
アルハラだバワハラだと謳われる昨今ではありますが 飲みニケーションの重要性を実感した会だったと思います。



八代支部新年会 令和7年1月18月(土)

1月18日(土) 八代市の居酒屋『じろ吉』にて、八代支部の新年会が開かれました。
県技より上村会長をお招きしてまあ何時ものメンバーですが、楽しく杯を重ねました。
コロナ騒動も終わり普通の飲み会が開けるようになってしばらく経ちますが、やはり普通に飲めるって事はいいですね。
面と向かったの話はリモートとは大違い。いい議論ができます!!
さて、来月23日には、日技連盟会長をお迎えしての生涯研修です。
技術だけでなく、自分たちの生活環境や地位の向上のヒントが得られるはずです。皆様の参加をお待ちしております。

中村 仁志



これからの歯科技工士に残すべきもの 令和7年2月23日(日)

去る2月23日(日) 熊本市の流通情報館にて熊本県歯科技工士会の生涯研修を開催しました。

今回は視点を变えて 学術的なものではなく 連盟の視点から 奥野英世日技連盟会長をお招きして

『これからの歯科技工士に残すべきもの』との演題で講演して頂きました。

また講演に先立ち 木原みなの前防衛大臣を始めとした 議員の方々

歯科医師会 歯科衛生士会の連盟トップの方々など多数の来賓にご挨拶いただきました 三島幹事のご尽力に感謝致します。

講演では 現行の法律や厚労省通達等では対処出来ない問題点等をあげられ 今後 交渉していかねばならない事など

技工士 技工士会の将来に欠かせない内容でしたが 実現のためには 政治力が必要な事も思い知らされました。

現在 自民党国会議員による『歯科技工士に関する制度推進議員連盟』(以下 議連と表します)というものがあります。

設立当初は27名でスタートしたそうですが 今では倍以上の議員の方々が所属されています 日本は法治国家です。

私たちの生活向処遇改善のためには 関連法律の整備が重要となります。

これからも議連を通じて法律や制度の構築を求めていかねばならないのですが そのためには 議連の先生方に 選挙に当選していただかなければなりません。

私達に出来る事は 選挙に行き 議連の候補に投票する事 家族知人に投票のお願いをする事

技工士会員を増やして その輪を広げること(会員数が少ないと票につながらないと認識されかねません)

逆風真っ只中の自民党ですが 何卒よろしく願ひいたします

最後に 現在 歯科技工所に向けて管理番号(マイナンバーみたいなもの)を付するための道筋が導かれています

現状では 技工士会員だろうが非会員だろうが法の元では同じなのですが この管理番号を技工士会を通して付与するなど

会員でなければ不利になる事も 想定されているようです

技工士会に入っても 何にもならないという時代は終わるかもしれません 私達の仕事は技術的 学術的な事が重要であるのはもちろんなのですが

こういった 組織的 政治的な事も肩を並べて重要である事を思い知らされた一日でした

追記……前夜 懇親会を催したのですが 奥野連盟会長の奥様の郷里が熊本という事で 奥様も参加されました

実に楽しい奥様で 懇親会の盛り上がりもいつに無いものでした。



